

会報

国鉄闘争全国運動

国鉄分割・民営化反対！ 1047名解雇撤回！

165号
2024年2月15日

国鉄分割・民営化に反対し 1047名解雇撤回闘争を支援する全国運動事務局
千葉市中央区要町2-8 DCC会館内
Tel 043-222-7207
nationwidemovement@yahoo.co.jp

東京地裁宛て
行政訴訟署名

1万2380筆

(24年2月15日)

国鉄闘争の地平で労働運動再生を

3・16ダイ改粉碎・24春闘スト総決起集会へ (午後2時～千葉市民会館)



不当解雇から37年 2・11 国鉄集会を開催



国鉄分割・民営化による解雇から37年、国鉄闘争全国運動は2月11日、千葉市文化センターアートホールで国鉄集会を開催し、460人が結集した。

(記事裏面)、「国鉄闘争の地平で廃線化攻撃を全人民的課題として取り組み、労働組合の闘いを柱に階級闘争として闘うという方向性がうたがわれた」と報告した。

連帯あいさつとして、三里塚空港反対同盟の伊藤信晴さんが市東さんの農地強制収用を阻止するために耕作権裁判への傍聴闘争を宣言した。

3月ダイヤ改定阻止に向けた現場からの報告を動労千葉・渡辺書記長と動労水戸・照沼委員長が行った。渡辺書記長は「今が報告された。」

昨年11月20日、一時金闘争でストに起ちあがった港合同昌一金属支部の木下委員長、JAM日機労組の山口委員長から闘いが報告された。

3労組が共同アピール

11月労働者集会、今年も日比谷野音で開催

今年(24年)の11月労働者集会は、昨年同様に東京・日比谷野音音楽堂で11月3日に開催することになりました。

1923年に開設された日比谷野音は昨年100周年を迎え、建て替え工事が行われる予定でしたが、工事が延期となり今年も使用できることになりました。

昨年の11・19労働者集会はここ数年では最大規模の2800

人の結集となりました。デモへの飛び入りも目立ちました。ウクライナ戦争やガザ虐殺の戦争情勢に立ち向かう労働者集会として展望を切り開きました。

韓国や米国、ドイツなどの労組代表団も多数参加し、「労働者の国際連帯で戦争を止めよう」とのメッセージを発信することもできました。

さらなる飛躍をかけた勝負の24年、再度、日比谷野音で集会を呼びかけ3労組、全日建連輸送労組関西生コン支部、全

国金属機械労組港合同、国鉄千葉動力車労組から「3労組共同アピール2024」が発せられました。

共同アピールは、昨年の集会後に参加労組が全国でストライキを闘っていることなどに踏まえ、戦争反対とストライキの復権をかけて全力で闘うとして、昨年からは継続してあらためて次の4つを訴えています。

第一に、関西生コン支部弾圧など労組破壊との対決です。第二に、新自由主義に立ち向かう労働者の団結です。



第三に、労働組合の最も重要な課題として、戦争に反対すること、とりわけ東アジアの戦争を止めることです。

第四に、労働運動の不可欠の課題として国境を超えた労働者の国際連帯の発展です。

「闘う労働組合の全国ネットワークをつくらう」の呼びかけで始まった11月労働者集会運動の真価を発揮すべき時代が到来しています。戦争反対と労働運動再生の志をもったあらゆる人びとの結集軸となる運動を展開します。全国の皆さん、よろしくお願いたします。(事務局)

最後に「3労組共同アピール2024」が読み上げられ、動労連合の川崎書記長がまとめと団結がんばろうを行った。

「戦争・国家改造攻撃との闘い」

廃線化反対で全国活動者会議

2・11国鉄集会に先立ち、国鉄闘争全国運動の全国活動者会議が行われました。この間の廃線化反対について運動の方向性を論議する場となりました。

JRの廃線化をめぐる「再構築協議会」が法制化され、広島・岡山間を走る芸備線について3月26日に広島市内で再構築協議会の開催が決定し、焦点化しています。

鉄道は廃線化だけでなく、バス路線も地方だけでなく都市部も深刻な状況です。

公立・公的病院をめぐっては広島で県立病院やJR病院、中電病院など8病院を統合し、1300億円超の整備費を投入してJR広島駅新幹線口から約300mに新病院をつくるなど「医療再編」の動きが加速しています。

宮城県で赤十字病院や県立がんセンターなど4病院統合、新潟県でも上越地区や魚沼地区などで大規模な公立病院の統廃合が進んでいます。各地で同様の



動きが報道されています。

他方、岸田政権による「安保3文書」採択後、「戦争の論理」が社会のあらゆる領域に浸透しています。

こうした中で昨年10月に「再構築協議会」の仕組みが導入されました。国土交通省は「デザイン」の下に「地域の公共交通リデザイン（再構築）実現会議」を発足させました。

動労千葉の田中康宏顧問が「新自由主義―国鉄分割・陰影化の大破壊と廃線化―国家改造攻撃」と題して問題提起し、「JRをめぐって何が」として日本資本主義の新しい自由主義的延命とJR資本の動きを明らかにし、背景として安保3文書改定とデジタル田園都市構想があると訴えました。

安全や技術力の崩壊や要員などの矛盾と対決して職場から労働運動再生をめざすこと、地域の怒りと結びつき、戦争と国家大構造攻撃と立ち向かう廃線化反対運動の構築を訴えました。

各地の取り組みの報告として「久留里線と地域を守る会」からこの間の地域の取り組みが報告され、交通検討会議によるアンケートは「久留里線の利用は少ない」という結論ありきの操作であるとの鋭い批判が加えられました。北海道からは廃線攻撃や地域崩壊の実態が詳細に報告され、広島・岡山からは再構築協議会粉砕への決意、新潟から米坂線廃止反対の取り組みなどが報告されました。

能登半島地震・被災地からのメッセージ

2・11国鉄集会に動労総連合北陸の出口威委員長が能登半島地震・被災地からのメッセージを寄せられました。被災地の実相を示す貴重なレポートです。

能登半島地震に対するみなさまからの温かい思い、激励、ご支援に対して心からお礼申し上げます。引き続きご支援をお願いします。

今回の地震はマグニチュード7.6で阪神淡路や熊本の7.3をはるかに超え、港が最大4mも隆起する大地震でした。その被害は甚大で人命、家屋、生活を奪い去りました。

地震は天災です。しかし、その後には襲ってくるのは人災です。「苛政は虎よりも猛し」と言います。岸田は、被災者に向かい「最大20万円貸す」と言いかけています。また、石川県知事の馳は「大阪万博せむやっけ」と大阪万博を応援していると言っています。また、石川県知事の馳は「大阪万博せむやっけ」と大阪万博を応援していると言っています。

被災した方々で住む所のなく、2月からは避難生活を送る者が増えています。避難生活を送る者が増えています。避難生活を送る者が増えています。



でそれで賄われます。

しかし、実態はとんでもないものがあります。一つ目は「宿は貸すが食事は自分で用意せよ」ということです。

毎日、宿からスーパーやコンビニ、食堂を廻っています。食費は全額個人負担です。

二つ目は、3食付きたがその内容がひどいところがあります。パパホテルがそうです。夕食がアラカシのシウマイ3個、焼きそばはシウマイと同じく。

飯です。みそ汁など汁物も付きます。これを知り、県庁へ猛烈にアタック！ 順次改善させ、2月からは避難者が満足する食事になりました。

被災者は住む家もありません。この方を1次避難者としています。孤立集落などから丸ごと旅館やホテルなどに避難された方を2次避難者と呼び、ホテルなど希望しても入れず、スポートセンターなどで待機する方を1・5次避難者と呼び、ホテルや旅館の2次避難所へたらしめしを

3月から線敦賀延伸に伴う観光客の増加第一主義に歩調を

地震は天災でも地方切り捨てで被害甚大化の人災に

07年3月25日にマグニチュード6.9の能登半島地震がありました。近年は群発地震が続いて、23年5月5日にマグニチュード6.5の地震があり、その7か月後が今回の地震です。

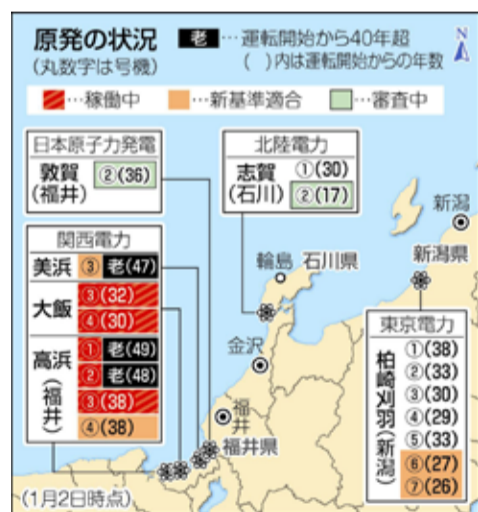
原発事故の可能性

去る5月12日、原発の新規制基準適合性に係る審査会が開かれました。ここでは「最大マグニチュード8.1が想定されている」という評価を下しています。私は北陸電力の株主として、そのことを責めました。

停止中の2基の原子炉は隆起し、変圧器は破損し、オイルが流出、送電線は破断し電源は遮断されました。内部はどうなっているかはまったく不明のままです。

2014年10月8日、緊急時迅速放射能影響ネットワークシステム(SPEEDI)の運用については、緊急時における避難や一時移転等の緊急又は早期の防護措置の判断にあたって、SPEEDIによる計測結果は

使用せず、モニタリングポストの計測結果により判断することになりまし。ところがモニタリングポストは次々と倒壊してしま。海側の大動脈北陸本線は米原敦賀間のローカル線になり下がります。並行在来線廃止により「えちごトキめき鉄道、あいの風とやま鉄道、IRいしかわ鉄道」が登場します。沿線自治体は新幹線誘致に血道を挙げ、在来線に対してはいかにしてJR西日本から譲渡条件を良くすることしか考えていません。



新幹線の敦賀開業

本日は国鉄分割・民営化で不当解雇から37年の国鉄集会に代わりまし。3月16日の北陸新幹線敦賀開業はとんでもない事態を産み出しています。その一つは、日本海側の大動脈北陸本線は米原敦賀間のローカル線になり下がります。並行在来線廃止により「えちごトキめき鉄道、あいの風とやま鉄道、IRいしかわ鉄道」が登場します。沿線自治体は新幹線誘致に血道を挙げ、在来線に対してはいかにしてJR西日本から譲渡条件を良くすることしか考えていません。

その典型例が富山県の高岡から山手に向かう城端線、海に向かう氷見線をJR西に存続させるのではなく、あいの風とやま鉄道に吸収合併されます。能登半島の穴水・輪島間及穴水・蛸島間は廃線、七尾・穴水間は第三セクターの鉄道となつています。今後は枝線、ひげ線の大糸線、高山線、七尾線、九頭竜線(越美北線)などは順次JR西から切り捨てられることは必至です。

その一方で、貨物列車輸送は安全保障上、北海道・東北・中部・関西・中国・九州の縦貫鉄道として軍事輸送をものとしてクロースアップされています。

岸田政権は被災者を踏みにじり、自衛隊を前面に押し立てた戦時体制の構築をうたひ、地方切り捨てで被害を甚大化させた責任には一言も触れず居直っている。被災地能登から「戦争国会粉砕・岸田打倒」の狼煙を上げよう！

被災した方々で住む所のなく、2月からは避難生活を送る者が増えています。避難生活を送る者が増えています。避難生活を送る者が増えています。

被災者は住む家もありません。この方を1次避難者としています。孤立集落などから丸ごと旅館やホテルなどに避難された方を2次避難者と呼び、ホテルなど希望しても入れず、スポートセンターなどで待機する方を1・5次避難者と呼び、ホテルや旅館の2次避難所へたらしめしを

3月から線敦賀延伸に伴う観光客の増加第一主義に歩調を